

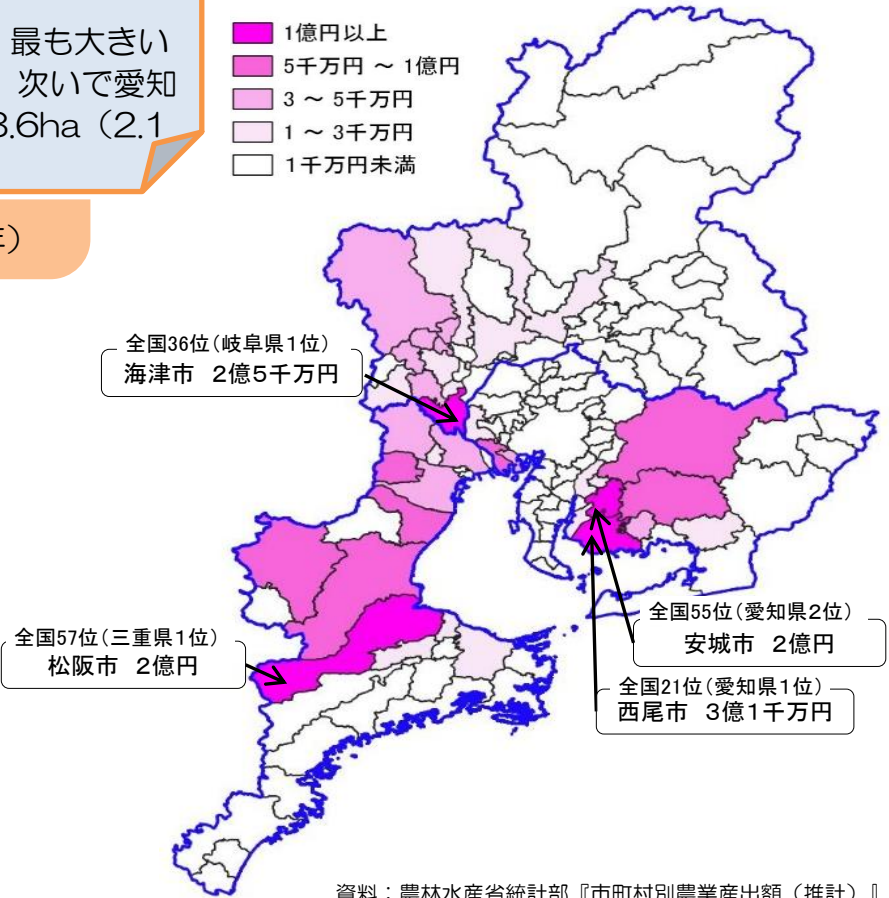
大豆

～ 東海3県の1経営体当たり作付面積は10年間で2.8倍に増加 ～

東海3県における販売目的で大豆を作付している経営体の1経営体当たり作付面積は、増加傾向となっており、規模拡大が進んでいます。

令和2年は、10年前に比べて、最も大きい県は三重県の5.3ha（3.8倍）で、次いで愛知県の4.8ha（2.5倍）、岐阜県の3.6ha（2.1倍）となっています。

東海3県の大豆の市町村別産出額
(令和2年)



資料：農林水産省統計部『市町村別農業産出額（推計）』
注：令和2年大豆の産出額を金額で色分けしたものを。

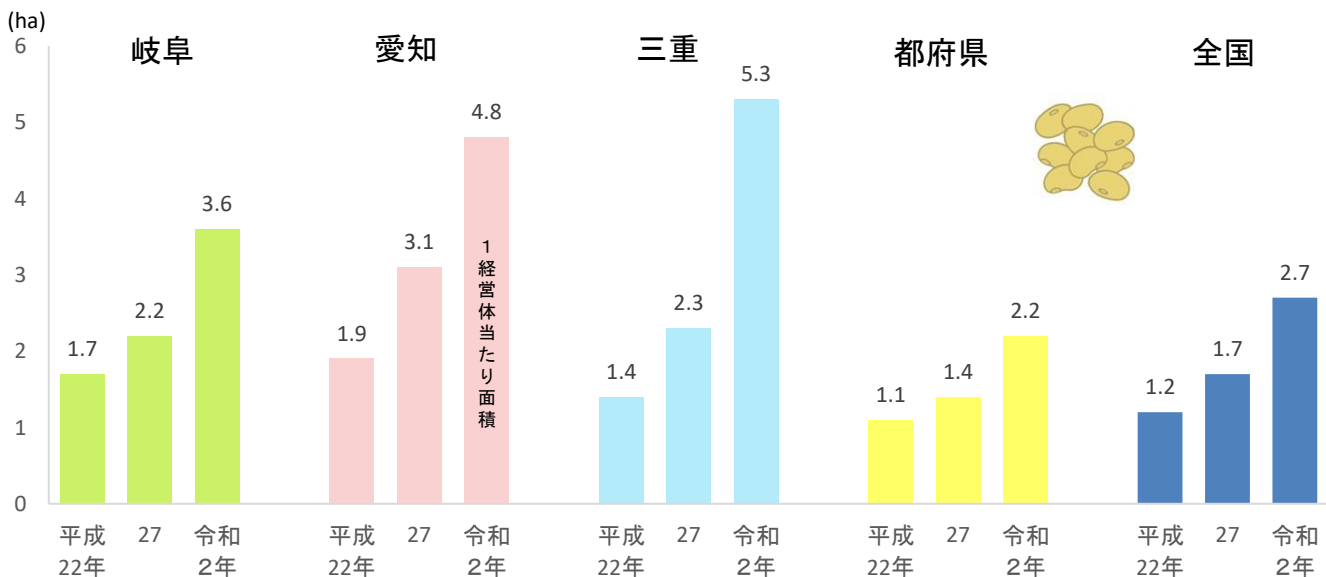
大豆産出額の全国順位（令和2年）

単位：億円

順位	都道府県	大豆産出額
1 (1)	北海道	151
2 (2)	宮城	33
3 (6)	福岡	20
4 (11)	佐賀	19
5 (5)	兵庫	18
6 (4)	滋賀	16
7 (3)	秋田	15
8 (8)	富山	12
9 (10)	新潟	11
10 (7)	山形	10
⋮		
14 (12)	愛知	9
17 (15)	三重	6
19 (16)	岐阜	6

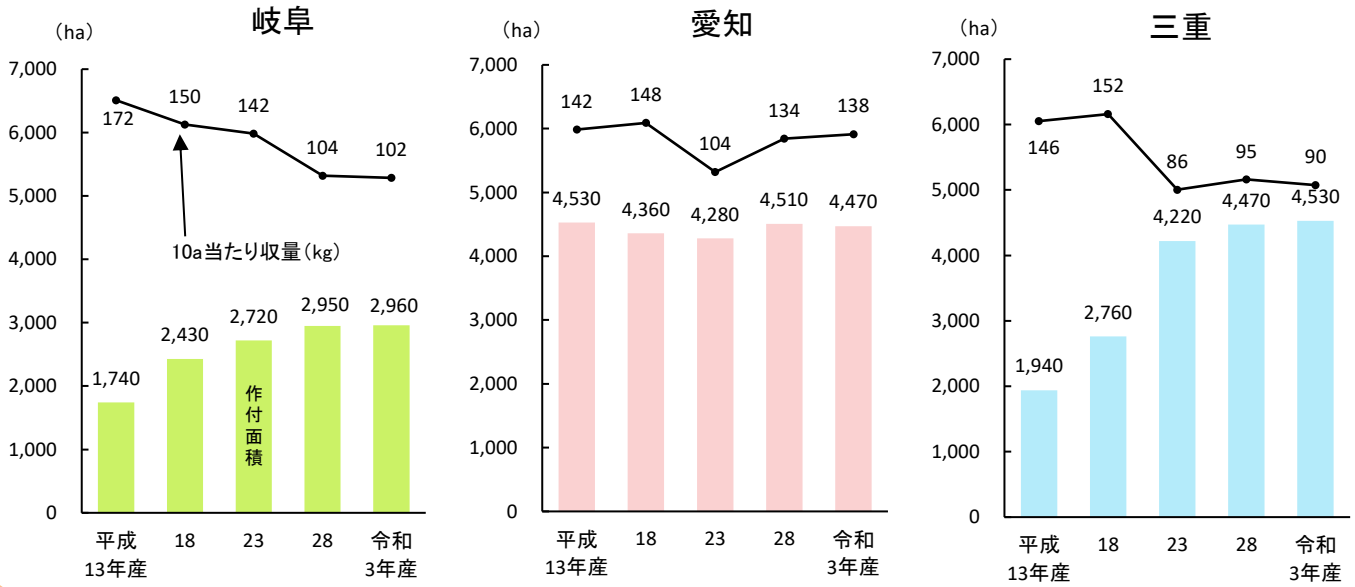
資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』
注：（ ）内は前年の順位である。

販売目的で大豆を作付している1経営体当たり作付面積の推移



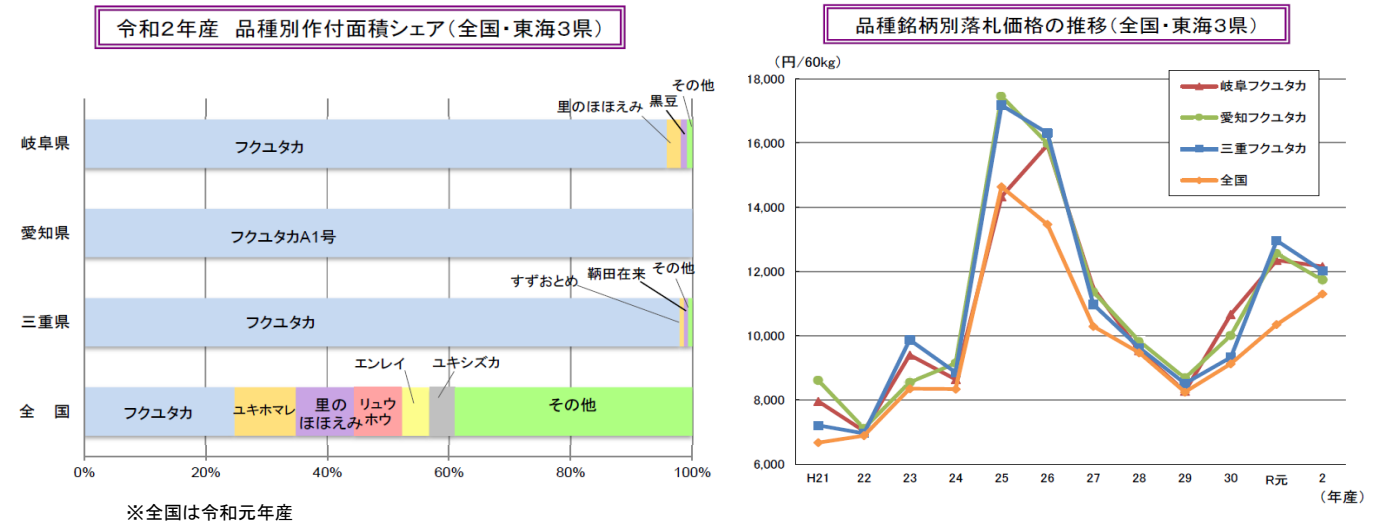
資料：農林水産省統計部『農業センサス』

県別の大豆作付面積と10a当たり収量の推移



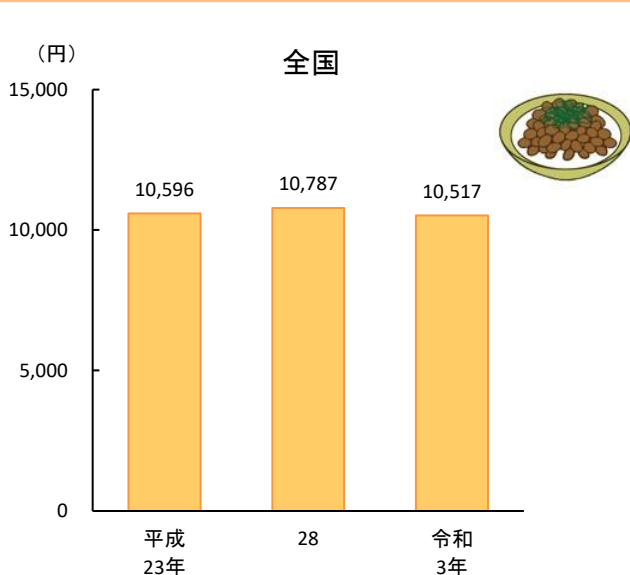
資料：農林水産省統計部『作物統計』

大豆の品種別作付面積シェア及び品種銘柄別落札価格の推移（全国・東海3県）



資料：『東海の大豆をめぐる事情』（令和4年7月版）

1世帯当たりの大豆加工品の支出金額の推移とランキング（令和3年）



単位：円

順位	都市	大豆加工品支出金額
1	富山市（富山）	13,000
2	福島市（福島）	12,992
3	福井市（福井）	12,717
4	盛岡市（岩手）	12,649
5	奈良市（奈良）	12,489
6	水戸市（茨城）	12,325
7	高松市（香川）	12,254
8	宇都宮市（栃木）	12,239
9	金沢市（石川）	12,111
10	秋田市（秋田）	11,878
：		
17	津市（三重）	10,674
19	岐阜市（岐阜）	10,575
36	名古屋市（愛知）	8,977



資料：総務省統計局『家計調査結果』

注：大豆加工品とは、豆腐、油揚げ・がんもどき、納豆、他の大豆製品をいう（みそ及びしょう油は除く）。